

【日本語訳サンプル】

外国人との婚姻条例1906における登記事務官長による婚姻制限の不在の証明

氏名 (1)	年齢 (2)	婚姻状況 (3)	職業 (4)	住所 (5)	居住期間 (6)	婚姻予定地 (7)	国籍、居住区 (8)
ナビの氏名	彼の年齢	未婚	ナビの職業	ナビの住所	1ヵ月以上	〇〇〇市役所	英国 ブリストル
私の氏名	私の年齢	未婚	私の職業	私の住所	1ヵ月以上		日本 日本

ブリストル地区副登記事務官長である私、〇〇〇〇は、上述の二者の婚姻が表記された予定地で執り行われる旨が20××年××月××日にナビの氏名により正式に通知され、婚姻通知台帳に記録された事を証明する。

又、この証明書の発行は、発行を阻止する権利を持つ何者にもこれについて禁止されておらず、申請された婚姻に対する婚姻制限の存在が私の元に提示されていないことを証明する。

日付 20××年××月××日

署名 \_\_\_\_\_

翻訳者氏名 \_\_\_\_\_ 印  
住所 \_\_\_\_\_  
翻訳日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日